

重症心身障害児・者のための地域生活支援者交流会
堺ミーティングだより



風 さかいの
ふうしゃ 車

発行 2017年3月10日 (第3号)

事務局／堺市立重症心身障害者(児)支援センター ベルデ地域支援センター
〒590-0808 堺市堺区旭ヶ丘中町4-3-1 堺市立健康福祉プラザ2階
電話 072-275-8510

メール yuki.zuisen@misasakai.or.jp (瑞泉祐樹:ずいせんゆうき)

ごあいさつ

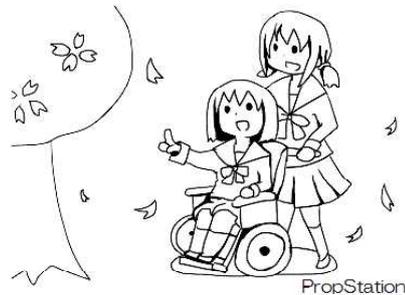
堺ミーティングの新たな段階

堺市立重症心身障害者(児)支援センター
ベルデさかいセンター長 児玉 和夫

堺ミーティングも回数を重ねて、実に多くの方が参加してこられました。その蓄積の上で、来年度(平成29年度)からは新たな段階を目指してもらいたいと思います。

その次の年(平成30年度)には医療と福祉の両方で診療報酬の改定、介護保険関連の大改定と大きな変化が重なります。それを機に医療と福祉の相互乗り入れが介護分野だけでなく障害分野でも大きく進むと見られています。小児の分野では平成28年に児童福祉法が改正されて、「医療的ケア児」への対策に各自治体の総力を挙げて取り組むよう指針が示されています。同時に障害者についても医療的ケアと福祉支援の一体化が求められていくことでしょう。それを可能にするためには、私たち自身が障害者のニーズを知り、同時に地域で可能な医療と福祉の可能性を知っていくことが大事です。

堺ミーティングはそうした目的のために、新たな段階では医療面からの地域支援の実際を紹介して行ってまいります。今後地域での相互協力ネットワークが充実し、どこでも誰でも必要な支援が医療と福祉の区別なしに受けられるようになることを願っています。



PropStation

■ 堺ミーティングのこれから ■

ベルデ地域支援センターは、次年度(平成29年)から2年目を迎え、堺ミーティングはその活動の柱として次年度も地域支援者のみなさんに育てて頂けたらと願っています。

今年度(平成28年度)の堺ミーティングは、巻末の表のように開催されました。

今年度からは、普段はあまり知ることのなかった生活支援関連の事業所、訪問看護・リハビリ、そして堺市の基幹相談支援センターや更生相談所など、たくさんの施設が多彩で豊かな実践を紹介して下さい、相互の支援内容を共有することができました。これらの報告を通じて、相互の支援連携と交流が今後も更に深まっていくことを期待します。

ここまでの堺ミーティングは、地域福祉連携を中心にしてきましたが、次年度平成29年4月からは、更に医療施設との地域連携も深めていきたいと計画しています。



その最初として、今年1月の堺ミーティングでは、ベルデさかいの医師、橋本洋之先生が「障害女性のライフステージと健康」についてご講演下さり、障害を持たれた女性特有の健康面であり知られていなかった医療的配慮について知ることができました。今回の講演に参加できなかった方で、これらの内容について聞いてみたいとへの思われる施設、また障害婦人科診察のご希望がありましたら、ベルデ地域支援センターまでお問い合わせ下さい。

また次年度最初（5月12日）の堺ミーティングでは、大阪府立母子保健総合医療センター患者支援センター長の医師、位田忍先生から、障害児在宅医療支援の要となる母子センターの地域連携事業についてご講演を頂けることになりました。奮ってご参加下さい。

更に需要が増えています訪問リハビリテーションについても、地域生活に出来るリハビリのあり方についてのご講演を現在交渉中ですので次年度中には実現したいと考えています。

今年度を実施しました、「生活介護事業所職員向けの介護講習会」（6月）や、豊かな生活を支援する「生活器具製作ワークショップ」（10月）、また大変好評でした「電動車イス・フェスタと電動車イスレース」（12月）も、次年度も継続して開催したいと考えています。

また堺ミーティングの裏番組？として隔月開催しています療法士や教員、相談支援専門員向けの「支援事例検討会（くおりあ倶楽部）」へも、自由に多職種参加できますのでご参加下さい。

更に大切な当事者お一人お一人の願いや事情に沿って地域支援をされている方々と共に、実

践事例報告集の発行も検討できればと計画中です。ぜひみなさんのお力をお貸し頂ければと思いますので、どうぞご意見をお聞かせ下さい。

今年度の堺ミーティングに参加できなかった方で、当日の研修資料をご希望の方は、ベルデ地域支援センター事務局までご連絡頂ければ、過去に実施した資料をメールにてお送りさせていただきます。お気軽にお問い合わせ下さい。

堺ミーティングは、堺市周辺の重症心身障害児・者の方々を支援されるみなさんの声を取り上げながら、一緒に当事者の方々の豊かな地域生活支援連携の一助を果たせたらと願っていますので、ご意見やご提案など、どしどしお寄せ下さい。またミーティングの今後の運営にもどうぞご協力下さい。



■ 堺ミーティング参加へのお願い ■

堺ミーティングへの参加を希望される方は、当日配布資料の印刷部数の目安を把握したいので、できれば事前にメールにて施設ごとのだいたいの人数でご一報頂けると準備が助かりますのでご協力をお願いします。ご連絡は、以下のベルデ地域支援センター担当者まで、お電話、ファックスやメールにてご一報下さい。

■ ベルデ地域支援センターから ■

ベルデ地域支援センターでは職員を派遣させて頂き、みなさんのご相談・ご要望に応じます。

日々の介護方法、食事時の姿勢支援や調理方法、医療的ケアや婦人科・服薬相談、職員の方の健康体操、各種の楽しいイベント企画などへのご相談、また当事者やご家族からの地域生活に関する各種のご相談、地域支援サービス窓口の紹介などについてもお気軽にお問い合わせ下さい。お問合せ窓口は、ベルデ地域支援センター事務局までお願いします。



重症心身障害児・者の方々の
地域生活支援者交流会「堺ミーティング」開催テーマ

日時	テーマ	担当	内容
平成27年 7月20日 (祝)	「ベルデさかいの役割とこれから」	児玉センター長 ベルデ各部署	ベルデさかいの役割についての講演と各部署からの事業紹介。
9月11日 (金) 19-20:30	いのちの入れ物「からだ」への支援 (身体介助の基本)	ベルデさかい 岸本PT	重い・大きい・固い・細い・痛い・歪み・緊張の問題を整理して障害を理解でき、対応の方針を立てることができるように、事例を通じて解説する。
11月27日 (金) 19-20:30	豊かな暮らしの活動支援 (リハビリの多彩な役目)	ベルデさかい 松本OT	南大阪療育園やベルデや地域支援の場でのアイデアを通じて、暮らしの楽しさを提供できる活動場面や姿勢の工夫について、事例やヒントを紹介し、実習する。
平成28年 1月8日 (金) 19-20:30	楽しい食事時間の支援 (食事介助と食形態)	ベルデさかい 松浦ST	何ができなくても毎日続く食事の介助の大切さや豊かさを、姿勢/咀嚼/嚥下の介助方法や食形態の工夫を通じて紹介し、実習する。
3月11日 (金) 19-20:30	いのちを紡ぐケアの支援 (はじめての医療的ケア)	ベルデさかい 石崎Ns	地域で暮らすために求められる暮らしの場での医療的ケアと、医療的ケアになるまでの予防や工夫についての入門編を鼎談しつつ、解説する。
5月13日 (金) 19-20:30	施設・事業紹介 ①訪問看護/リハビリ ②グループホーム		①大阪南リハビリ訪問看護ステーション ②障友会グループホーム「あいあい」
6月19日 (日) 10-17:00	新入職向け介護講習会 (いつでもどこでも誰でも)	ベルデさかい 多職種職員	地域生活での暮らしを支える更衣・食事・排泄・入浴・レクリエーション・生活リハビリなど、多様な暮らしを支える支援技術を研修する介護講習会です。
7月8日 (金) 19-20:30	施設・事業紹介 生活介護事業所(医療的ケア)		①アシストデイ・アシストナイト(ナイトケア) ②えーゆーハウス(医療的ケア)
9月9日 (金) 19-20:30	施設・事業紹介 ①入所施設 ②支援学校		①ピュアあすなる ②大阪府立堺支援学校
10月16日 (日) 10-16:00	暮らしに役立つ生活器具 製作講習会 (その手があったか！これが欲しかった)	ベルデさかい リハビリ部	日常にあればなあと思うちょっとした器具の工夫から姿勢の工夫にいたるまでのアイデア満載の器具を、自分の手で作るワークショップです。
11月11日 (金) 19-20:30	施設・事業紹介 行政関連		①堺市基幹相談支援センター(地域相談支援窓口) ②堺市障害者更生相談所
平成29年 1月13日 (金) 19-20:30	講演 橋本洋之医師 (堺市立重症心身障害者(児)支援センターベルデさかい 診療部長) 「障害女性のライフステージと健康」		
3月10日 (金) 19-20:30	①施設・事業紹介 ②平成29年度の堺ミーティング計画報告		①じょぶライフだいせん ②ベルデさかい
5月12日 (金) 19-20:30	講演 位田 忍医師 (大阪母子医療センター副院長・患者支援センター長) 「在宅医療の地域ケアシステム構築での3次病院及び専門医療の役割 一連携パスの活用と栄養管理— こないするねん！小児在宅医療移行支援 安全と在宅生活の応援のバランス」		